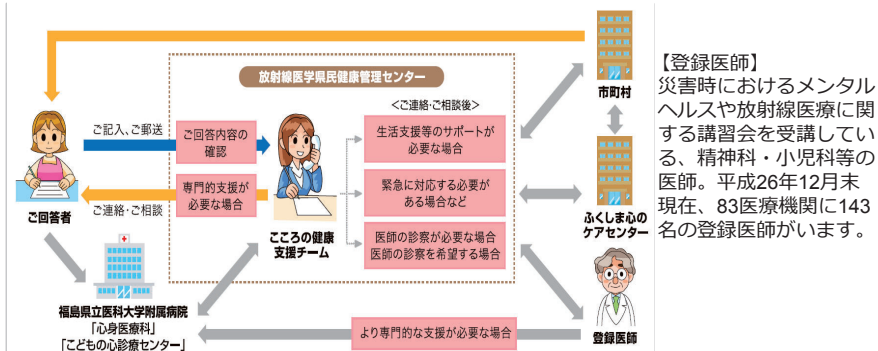


市町村やふくしま心のケアセンターとの連携による、継続的な支援



- 文書をお送りした方は  
平成23年度 1万1,964人  
平成24年度 1万968人
- 電話によるケアは  
平成23年度 のべ8,366人 約1,394時間  
平成24年度 のべ6,877人 約1,173時間

	電話支援者数		文書支援者数	
	子ども	16歳以上	子ども	16歳以上
平成23年度	1,180	6,310	1,066	10,898
平成24年度	623	5,991	800	10,168

第14回福島県「県民健康管理調査」検討委員会資料

専門的な支援が必要と思われる方には、臨床心理士、保健師、看護師などから、お電話をさせていただき、こころの健康や生活習慣に関する問題についてアドバイスや支援を行っています。調査票にお電話番号の記載がない方については、文書によりご連絡しております。

電話による支援では、「家族に言えない話ができ良かった」「何か落ち込むことがあればここに電話すれば相談に乗ってもらえるとわかって安心した」といった声が寄せられています。

また、継続した支援が必要と考えられる場合や医師の診察が必要と考えられる場合には、ケースに応じて、市町村、ふくしま心のケアセンター、登録医師などへ情報共有し、より積極的な支援の輪を作っていきます。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日

：2015年3月31日

関連 Q&A

- ・6章 QA66 去年も答えたのに、なぜ、また同じものが送られてくるのですか
- ・6章 QA69 「支援」とはどのようなもので、どのように行われるのですか
- ・6章 QA70 登録医師の診察を受けた場合、受診料は無料になるのでしょうか
- ・6章 QA71 登録医師の一覧表は公表していますか
- ・6章 QA72 電話相談だけで、こころの問題が解決するのでしょうか